施策　２２３　健やかに生きていくための身体の育成

【主担当部局：教育委員会】

県民の皆さんとめざす姿

子どもたち一人ひとりが、生涯にわたり心身の健康を自ら管理できるよう、健康で充実した生活を送るために必要な知識と能力を身につけるとともに、体を動かすことが好きになり、運動やスポーツに積極的に取り組むことによって、心身の健康が保持増進され、体力が向上しています。

平成 31 年度末での到達目標

自ら進んで運動に親しむ習慣を身につけ、目標を持って運動部活動に意欲的に取り組んだり、健康で充実した生活を送るための必要な知識と能力を身につけたりすること等により、子どもたちの体力が向上し、心身の健康が保持増進されています。

県民指標

目標項目	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度		31 年度
	現状値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値
全国体力･運動能力､運動習慣等調査の結果		49. 0	49. 5	50. 0		51. 0
	48. 5	48. 7	48. 8			

目標項目の説明と平成 31 年度目標値の考え方	
目標項目の説明	全国体力・運動能力、運動習慣等調査における本県の体力合計点の全国との比較（小学５年生男女および中学２年生男女の都道府県別平均値との比較指数）
31 年度目標値の考え方	子どもたちの体力・運動能力は、全国調査では平均を下回ることから、全国平均を超えることを目標として設定しました。

活動指標

基本事業	目標項目	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度		31 年度
		現状値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値
22301 体力の向上と運動部活動の活性化（教育委員会）	１学校１運動プロジェクトに取り組んでいる小学校の割合		84. 7%	100%	100%		100%
		77. 0%	100%	100%			

活動指標

基本事業	目標項目	27年度	28年度	29年度	30年度		31年度
		現状値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値
22302 健康教育の推進（教育委員会）	毎日、規則正しく寝起きしている子どもたちの割合		小学生 寝る 38.9% 起きる 60.4% 中学生 寝る 32.2% 起きる 57.0%	小学生 寝る 40.2% 起きる 61.5% 中学生 寝る 33.4% 起きる 58.3%	小学生 寝る 41.6% 起きる 62.7% 中学生 寝る 34.7% 起きる 59.6%		小学生 寝る 43.0% 起きる 64.0% 中学生 寝る 36.0% 起きる 61.0%
		小学生 寝る 37.6% 起きる 59.3% 中学生 寝る 31.0% 起きる 55.7%	小学生 寝る 36.7% 起きる 57.0% 中学生 寝る 31.3% 起きる 55.8%	小学生 寝る 37.0% 起きる 58.6% 中学生 寝る 30.1% 起きる 54.6%			
22303 食育の推進（教育委員会）	朝食を毎日食べている子どもたちの割合		小学生 87.5% 中学生 85.0%	小学生 88.5% 中学生 86.0%	小学生 89.5% 中学生 87.0%		小学生 90.5% 中学生 88.0%
		小学生 86.5% 中学生 84.0%	小学生 87.5% 中学生 84.4%	小学生 86.9% 中学生 83.8%			

現状と課題

①小中学校で作成した元気アップシートの取組を推進するため、市町教育委員会と連携し、元気アップコーディネーターが学校を訪問し、指導・助言を行っています。また、教員を対象とした研修等を通じて、子どもたちが運動の楽しさや達成感を味わうことができるよう、体力向上に向けた授業の改善に取り組んでいます。元気アップシートに基づき、体力向上の取組を確実に進めていく必要があります。

②運動部活動のさらなる充実のため、運動部活動サポーターを学校に派遣するほか、運動部活動指導員を配置しています。また、指導者としての資質および指導力の向上を図るため、部活動顧問を対象とした研修会や指導者育成マネジメント研修講座を開催しました。「三重県部活動ガイドライン」については、各学校において学校部活動運営方針を策定し、部活動が適切に運営されるよう働きかけるとともに、8月には、各学校に県ガイドラインのリーフレットを配付し、生徒・保護者への理解促進を進めてきました。さらに、実態調査により、各学校の取組状況を把握し、平成31年1月～2月にガイドライン取組検証会議（仮称）を開き、成果や課題、取組の工夫について関係者と意見交換し、県ガイドラインの適切な運用について検討します。

③子どもたちの基本的生活習慣の確立や多様化する健康課題に対応していくため、関係機関と連携を図りつつ、「心の健康（メンタルヘルス）」、「歯と口の健康づくり」、「性に関する指導」を重点課題として、学校における健康教育を進めています。特に、学校における「歯と口の健康づくり」については、みえ歯と口腔の健康づくり条例や第２次みえ歯と口腔の健康づくり基本計画をふまえて、取組を一層推進していく必要があります。

④各学校で食に関する指導の全体計画・年間計画に基づき、学校全体で組織的に食育が推進されるよう、校内推進委員会等の設置を促進しています。子どもたちが参加する「みえの地物が一番！朝食メニューコンクール」の応募数は過去最多(5,459 件)となり、朝食に対する子どもたちの関心は高まってきています。引き続き、朝食メニューコンクールや学校における食育ステップアップ講習会等の機会を利用し、食習慣の大切さについて啓発することが必要です。また、学校給食関係者等を対象とした学校給食の安全と充実に向けた講習会を開催し、食中毒や異物混入の防止、適切な食物アレルギー対応の徹底を図っています。

⑤平成 30 年度全国高等学校総合体育大会を平成 30 年７月 26 日から８月 20 日までを会期として開催し、県内 14 競技 15 種目に選手・監督 19,529 名、観客 376,380 名が来場しました。三重県選手団の競技成績は平成に入ってから過去最高の 52 件の入賞数でした。また、「高校生活動推進委員会」を中心に、県内 78 校、約 9,000 人の高校生が、イベント等を通じた大会のＰＲや、選手等の皆さんにプレゼントするミサンガ作りなどに、主体性を持って取り組みました。こうした次代を担う高校生一人ひとりの成長そのものをインターハイのレガシーとして、無事成功裏に終えることができた大会運営のノウハウとともに、今後の大規模大会につなげていきます。

平成 31 年度の取組方向

①各小中学校で作成した元気アップシートの取組を確実に実行するため、市町教育委員会と連携し、指導主事が学校を訪問し、指導・助言を行います。また、教員を対象とした研修会等を通じて、子どもたちが運動の楽しさや達成感を味わうことができるよう、体力向上に向けた授業の改善に取り組みます。さらに、就学前から運動習慣を定着させていくことを目的として、幼稚園教諭や保育士等を対象とした研修会を開催します。

②運動部活動指導者スキルアップ研修会を開催し、指導者の指導力向上を図ります。引き続き運動部活動サポーターを派遣するほか、運動部活動指導員を配置し、運動部活動を支援します。
また、ガイドライン取組検証会議（仮称）における結果をふまえ、運動部活動がより適切に運営されるようガイドラインの運用改善を進めます。

③子どもたちの基本的な生活習慣の確立や多様化する健康課題の解決に向けて、関係機関等と連携を図りながら、健康教育の取組を推進します。特に、「歯と口の健康づくり」に関しては、本年度行った状況調査をふまえ、市町教育委員会と連携して各市町や学校の実情に即した取組を進めていきます。

④学校における食育の一層の推進を図るため、教職員を対象とした講習会を開催するとともに、「朝食メニューコンクール」等の実施により、家庭における正しい食生活について啓発します。また、食中毒の発生や異物混入を防止するため、関係者等を対象とした講習会の開催・給食施設の実地調査を行い、「学校給食衛生管理基準」の周知徹底を図ります。

主な事業

①みえ子どもの元気アップ体力向上推進事業

【基本事業名：22301　体力の向上と運動部活動の活性化】

予算額：(30)　９，７３４千円　→　(31)　５，２７３千円

事業概要：就学前から高等学校まで、子どもの発達段階に応じた運動習慣や生活習慣等の改善を図ります。また、各小中学校で作成した元気アップシートの取組を確実に実行するため、市町教育委員会と連携し、指導主事が学校を訪問することで、指導・助言を行います。

②みえ子どもの元気アップ運動部活動充実事業

【基本事業名：22301　体力の向上と運動部活動の活性化】

予算額：(30)　１０，６８８千円　→　(31)　１５，２８０千円

事業概要：運動部活動の指導体制を充実して、教員の負担軽減を図るため、中学校・高等学校に、顧問として単独で専門的な指導や引率を行える運動部活動指導員の配置および技術指導のみを行う外部指導者（サポーター）を派遣します。また、運動部活動の研修会などを行い、「三重県部活動ガイドライン」の浸透を図るとともに、指導者の指導力向上につなげます。さらに、環境整備の必要な運動部がある県立高等学校に対し、備品等の整備を支援します。

③（一部新）運動部活動支援事業

【基本事業名：22301　体力の向上と運動部活動の活性化】

予算額：(30)　１０５，８７３千円　→　(31)　１４７，３８０千円

事業概要：中学校、高等学校の県体育大会や東海大会の開催経費の負担および全国大会等の参加にかかる旅費等の経費を負担します。また、2020 年に開催予定の全国中学校体育大会にかかる経費を負担するとともに、全国高等学校総合体育大会アーチェリー競技の開催準備を進めます。

④学校保健総合支援事業【基本事業名：22302　健康教育の推進】

予算額：(30)　１，９４２千円　→　(31)　１，９４５千円

事業概要：子どもたちが健康についての正しい知識を身につけ、理解を深めることができるよう、専門医等を学校に派遣するなどして、学校における健康教育の充実を図ります。

⑤がんの教育総合推進事業【基本事業名：22302　健康教育の推進】

予算額：(30)　３５０千円　→　(31)　３８８千円

事業概要：教職員が、がんに関する教育の意義を理解し、指導内容・方法等についての専門的な知識を習得できるよう、研修会等を通して資質向上を図ります。

⑥学校給食・食育推進事業【基本事業名：22303　食育の推進】

予算額：(30)　２，２７５千円　→　(31)　１，９７５千円

事業概要：朝食メニューコンクールの実施等を通じて食育を推進するとともに、学校給食の衛生管理等の徹底を図ります。